

データ移行レクチャー
～既存システムからの初期移行～

本レクチャーのゴール

このレクチャーを通じて、以下2点をマスターしましょう



インポートデータの作成方法

eSMへ移行するデータの作成方法をご説明します



eSMへのデータインポート方法

ご準備いただいたデータをeSMへインポートする方法をご説明します

1. データ移行とは
2. インポートデータの作成
3. インポートの実行

1. データ移行とは

データ移行とは？

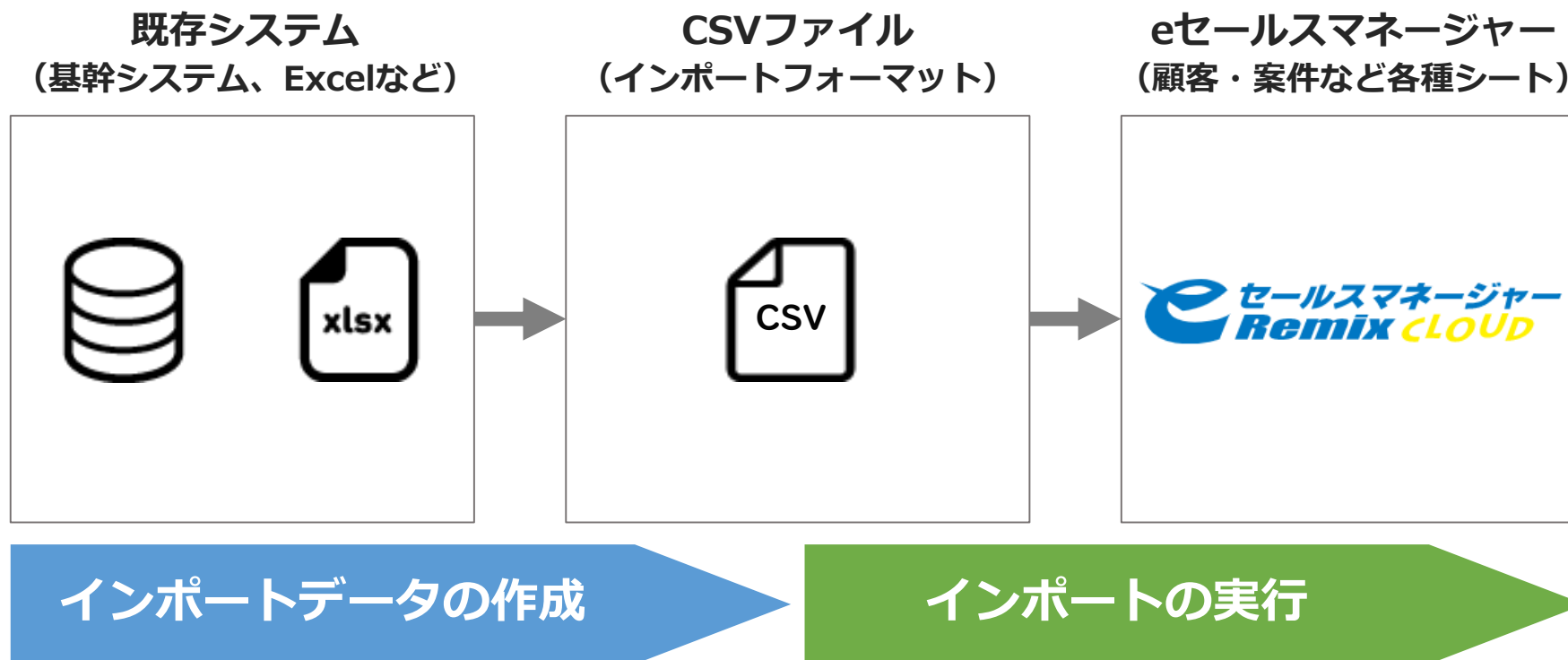
データ移行とは？

既存システムやExcelで管理しているデータをCSVファイルに転記して、eSMに一括登録（インポート）することです

どんな利便性があるの？



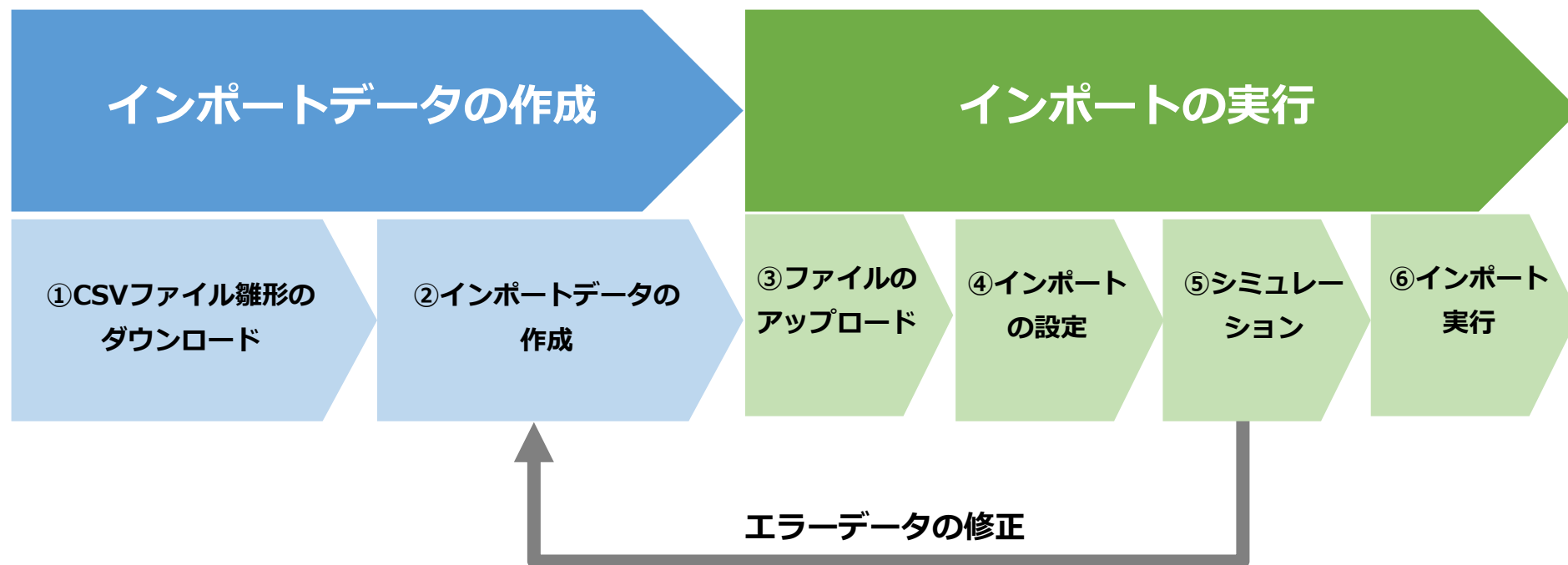
1. 既存システムやExcelで管理していたデータをeSMで利用することができます！
2. 速やかに移行を完了させることでeSMの活用・定着が進みます！



データ移行の流れ

基本的な操作法

 データ移行は下記①～⑥のステップで行います



次のページからは上記の流れに沿ってご案内致します

2. インポートデータの作成

インポート画面を開く

基本的な操作法



「管理者でログイン」もしくは「インポート権限を持ったユーザーでログイン」し、インポート画面を開きます

ステップ1：ログインする

管理者もしくはインポート権限を持ったユーザーでログインしてください。

ステップ2：システムの設定を押す

管理者メニューより、「システムの設定」をクリックしてください。




ステップ3：データのインポートを押す

「データのインポート」をクリックしてください。



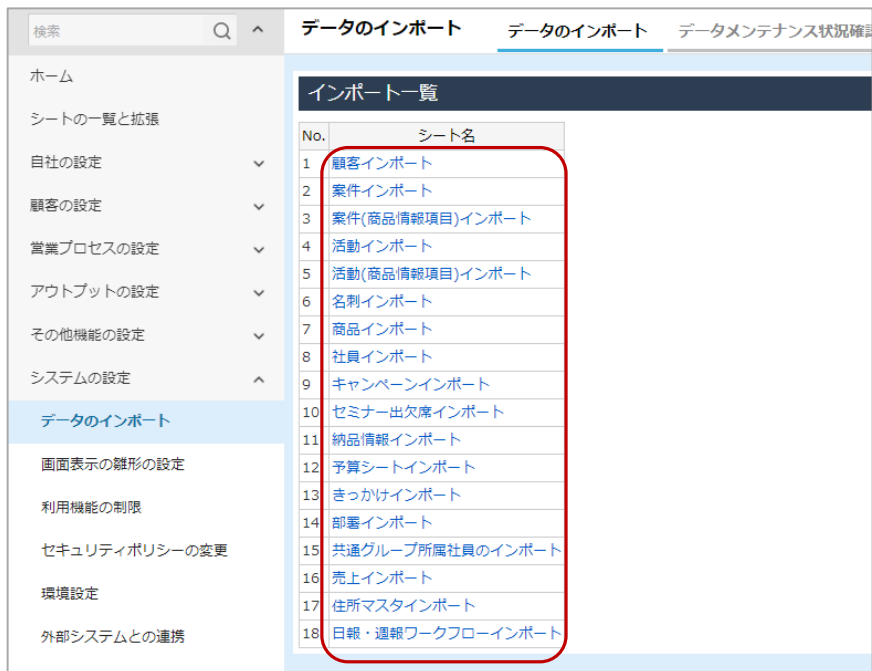
CSVファイル雛形をダウンロードする

基本的な操作法

 雛形のダウンロードは「〇〇インポートを押す」→「ダウンロードを押す」の2ステップで完了

ステップ1：〇〇インポートを押す

インポートするシートをクリックしてください。



データのインポート

No.	シート名
1	顧客インポート
2	案件インポート
3	案件(商品情報項目)インポート
4	活動インポート
5	活動(商品情報項目)インポート
6	名刺インポート
7	商品インポート
8	社員インポート
9	キャンペーンインポート
10	セミナー出席インポート
11	納品情報インポート
12	予算シートインポート
13	きっかけインポート
14	部署インポート
15	共通グループ所属社員のインポート
16	売上インポート
17	住所マスタインポート
18	日報・速報ワークフローインポート

ステップ2：ダウンロードを押す

ダウンロード をクリックしてください。



データのインポート

顧客インポート

ファイル添付 > マッピング確認 > データ登録方法設定 > シミュレーション設定 > シミュレーション実行 > インポート実行

1 インポートデータを作成してアップロードする

インポートするCSVファイルの雛形を **ダウンロード** する

① 前回のインポート結果を修正して再度インポートする場合は、下記のリンクをクリックしてください。

前回のインポート結果を表示

設定したフォーマットに従ってデータを作成する

データの日付フォーマット

① 顧客CSVファイルの作成手順については、こちらをご参照ください。

CSVファイルをアップロードする


文字コード

↓ここをクリックまたはファイルをドロップ

次へ

インポートデータを作成する

基本的な操作法

 インポートデータの作成は「CSVファイルの雛形を開く」→「CSVに沿ってデータを作成する」の2ステップで完了

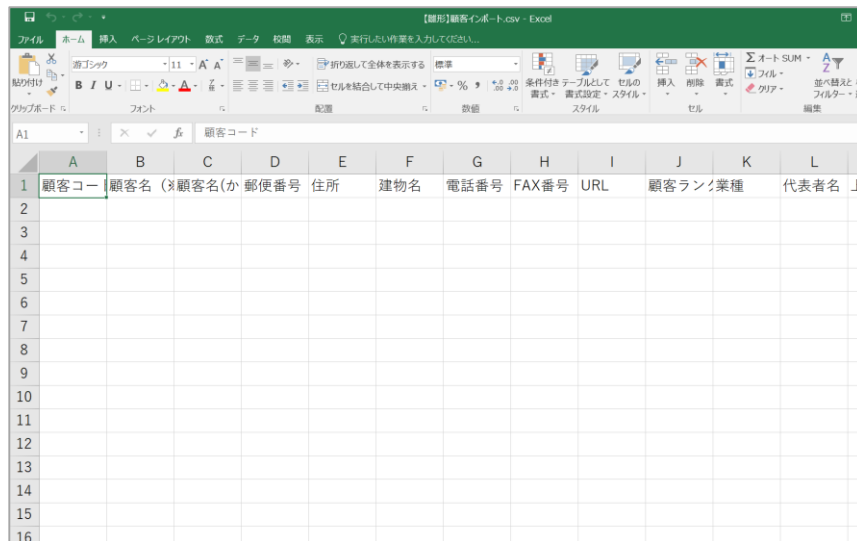
ステップ1：ダウンロードしたCSVファイルの雛形を開く

ダウンロードしたCSVファイルの雛形を開いてください。

ステップ2：雛形に沿ってデータを成形する

雛形に沿って、インポートデータを作成してください。

【CSVファイルの雛形】

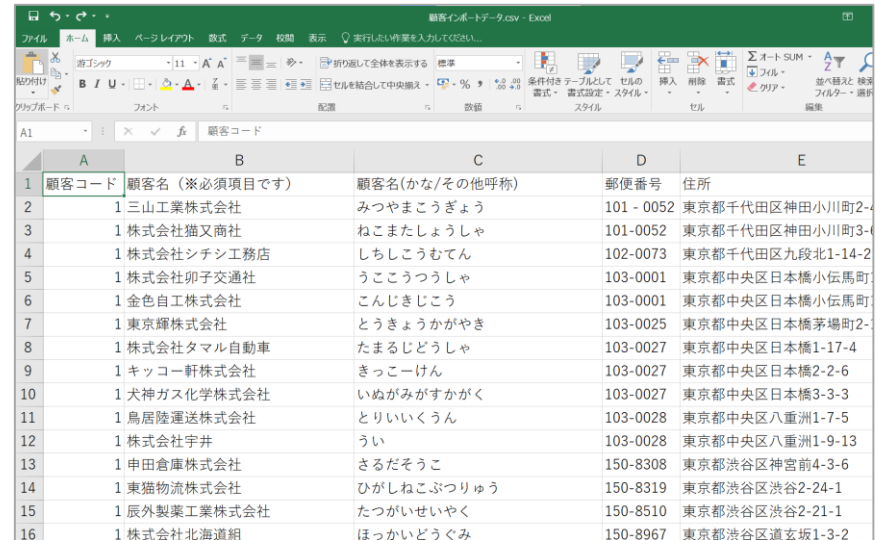


A1	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	顧客コード	顧客名 (※顧客名(か	郵便番号	住所	建物名	電話番号	FAX番号	URL	顧客ラン/業種	代表者名	上
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											

インポートデータ作成時の注意点

- ① マッチングキーとなる項目を必ず入力してください。
- ② データを紐づけて登録する場合は、
紐付先のマッチングキーとなる項目を入力してください。
- ③ 項目タイプごとの入力規則に沿ってデータを入力してください。

【データ入力後CSV】



A1	B	C	D	E	
1	顧客コード	顧客名 (※必須項目です)	顧客名(かな/その他呼称)	郵便番号	住所
2	1	三山工業株式会社	みつやまこうぎょう	101-0052	東京都千代田区神田小川町2-4
3	1	株式会社猫又商社	ねこまたしょうしゃ	101-0052	東京都千代田区神田小川町3-4
4	1	株式会社シチシ工務店	しちしこうむてん	102-0073	東京都千代田区九段北1-14-2
5	1	株式会社卯子交通社	うここうつうしゃ	103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町
6	1	金色自工株式会社	こんじきじこう	103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町
7	1	東京輝株式会社	とうきょうかがやき	103-0025	東京都中央区日本橋茅場町2-2
8	1	株式会社タマル自動車	たまるじどうしゃ	103-0027	東京都中央区日本橋1-17-4
9	1	キッコー軒株式会社	きっこーけん	103-0027	東京都中央区日本橋2-2-6
10	1	犬神ガス化学株式会社	いぬがみがすかがく	103-0027	東京都中央区日本橋3-3-3
11	1	鳥居陸運送株式会社	とりいいくらん	103-0028	東京都中央区八重洲1-7-5
12	1	株式会社宇井	うい	103-0028	東京都中央区八重洲1-9-13
13	1	申田倉庫株式会社	さるだそうこ	150-8308	東京都渋谷区神宮前4-3-6
14	1	東猫物流株式会社	ひがしねこぶつりゅう	150-8319	東京都渋谷区渋谷2-24-1
15	1	辰外製薬工業株式会社	たつがいせいやく	150-8510	東京都渋谷区渋谷2-21-1
16	1	株式会社北海道組	ほっかいどうぐみ	150-8967	東京都渋谷区道玄坂1-3-2

注意点①：マッチングキーを入力する

マッチングキーとは？

登録するデータが「新規データ」なのか、「既存データ」なのかを判別する項目を指します

どんな特徴があるの？



1. マッチングキーとして利用できる項目は、項目タイプが文字型の項目のみです！
2. マッチングキーには、必ずデータが一意になる（重複しない）項目を利用してください！
3. マッチングキーとして使用できる項目が無い場合は、eSMの内部コードを利用することができます！

顧客インポートデータ

顧客コード (マッチングキー)	顧客名
10001	AAA株式会社
10004	BBB株式会社
10005	CCC株式会社

マッチングキーを確認

eSMに登録されている顧客データ

顧客コード (マッチングキー)	顧客名
10001	AAA株式会社

マッチング結果

顧客コード (マッチングキー)	顧客名	マッチング結果
10001	AAA株式会社	既存データ
10004	BBB株式会社	新規データ
10005	CCC株式会社	新規データ

注意点②：紐付先のマッチングキーを入力する

紐付先のマッチングキーとは？

データを紐づけて登録する場合に、紐付先となるデータを判別するための項目を指します

どんな特徴があるの？



1. 紐付先のレコードを特定することができます！
2. 紐付先のマッチングキーには、必ずデータが一意になる（重複しない）項目を利用してください！
3. マッチングキーとして使用できる項目が無い場合は、eSMの内部コードを利用できます！

案件インポートデータ

顧客コード	案件コード	案件名
10001	30001	A
10004	30002	B
10009	30003	C

マッチングキーを確認

eSMに登録されている顧客データ

顧客コード	顧客名
10001	AAA株式会社
10004	BBB株式会社
10005	CCC株式会社

マッチング結果

顧客コード	案件コード	案件名	マッチング結果
10001	30001	A	紐付先あり
10004	30002	B	紐付先あり
10009	30003	C	紐付先なし

内部コードとは？

内部コードとは？

eSMへデータを登録した際に自動採番されるコードです

どんな特徴があるの？



1. 各シートに必ず内部コードが存在します！
2. マッチングキーとして利用する場合、新規登録時は必ず1を入力します！
3. 紐づけ先のマッチングキーとして利用する場合、自動採番された内部コードを出力して入力します！

インポートデータ

顧客コード	顧客名	顧客ランク
1	AAA株式会社	A
1	BBB株式会社	B
1	CCC株式会社	C

マッチングキーを確認

eSMに登録されているデータ

顧客コード	顧客名	顧客ランク
10001	AAA株式会社	A
10002	BBB株式会社	B
10003	CCC株式会社	C

マッチング結果

顧客コード (マッチングキー)	顧客名	マッチング結果
10004	AAA株式会社	新規データ
10005	BBB株式会社	新規データ
10006	CCC株式会社	新規データ

新規データには、内部コードが
eSM上で自動採番されます

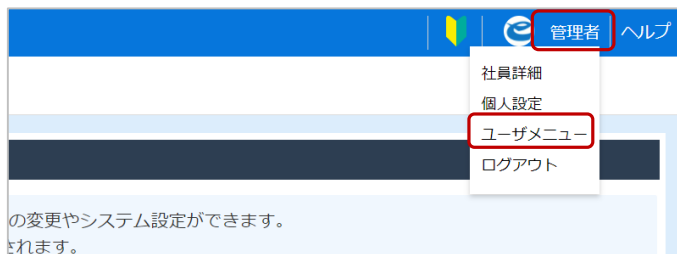
内部コードを出力する

基本的な操作法

☞ 「ユーザーメニューを開く」→「検索画面を開く」→「出力したいデータを検索する」→「内部コードを表示する」→「出力データを選択する」→「出力ボタンを押す」の6ステップで完了

ステップ1：ユーザーメニューを開く

画面右上のユーザー名をクリックし、ユーザーメニューをクリックしてください。



ステップ2：検索画面を開く

登録したデータの検索画面を開いてください。



ステップ3：出力したいデータを検索する

登録日などの条件を指定し、出力したいデータを検索してください。



ステップ4：内部コードを表示する

検索結果画面に内部コードが出ていない場合は、内部コードを追加してください。



内部コードを出力する

基本的な操作法



「ユーザーメニューを開く」→「検索画面を開く」→「出力したいデータを検索する」→「内部コードを表示する」→「出力データを選択する」→「出力ボタンを押す」の6ステップで完了

ステップ5：出力するデータを選択する

検索結果画面にて、出力したいデータを選択してください。

より、 全て選択 をクリックすると、検索結果のデータ全てに一括で選択することができます。

顧客コード	顧客名	顧客名(かな/その他呼称)	郵便番号	住所
<input type="checkbox"/>	ウシ・ジャパン株式会社	うしじゃぱん	104-0061	東京都中央区銀座
<input type="checkbox"/>	株式会社HQフォン	えいちきゅーふおん	160-0023	東京都新宿区西
<input type="checkbox"/>	株式会社江戸ドーム	えどどーむ	160-0023	東京都新宿区西
<input type="checkbox"/>	株式会社NEKOファシリティーズ	えぬいーけーおーふぁしりていーず	104-0061	東京都中央区築
<input checked="" type="checkbox"/>	10031 NNNコミュニケーションズ株式会社	えぬえぬえぬこみゅにけーしよんず	160-0023	東京都新宿区西
<input checked="" type="checkbox"/>	10069 大鎗印刷株式会社	おおだこいんさつ	104-0061	東京都中央区京
<input checked="" type="checkbox"/>	10091 篤電機株式会社	おしどりでんき	104-8560	東京都中央区明
<input checked="" type="checkbox"/>	10087 川瀬重工業株式会社	かわうそじゅうこう	105-8471	東京都港区西新
<input checked="" type="checkbox"/>	10051 キッコー軒株式会社	きっこーけん	161-0034	東京都新宿区上
<input checked="" type="checkbox"/>	10076 狐計算機株式会社	きつねけいさんき	104-0061	東京都千代田区
<input checked="" type="checkbox"/>	10073 京狸株式会社	きょうだぬき	104-0061	東京都千代田区
<input checked="" type="checkbox"/>	10082 株式会社麒麟ツアーズ	きりんつあーず	108-8639	東京都港区白金

ステップ6：出力ボタンを押す

画面右上の を押してください。

顧客コード	顧客名	顧客名(かな/その他呼称)	郵便番号	住所
<input type="checkbox"/>	ウシ・ジャパン株式会社	うしじゃぱん	104-0061	東京都中央区銀座
<input type="checkbox"/>	株式会社HQフォン	えいちきゅーふおん	160-0023	東京都新宿区西
<input type="checkbox"/>	株式会社江戸ドーム	えどどーむ	160-0023	東京都新宿区西
<input type="checkbox"/>	株式会社NEKOファシリティーズ	えぬいーけーおーふぁしりていーず	104-0061	東京都中央区築
<input checked="" type="checkbox"/>	10031 NNNコミュニケーションズ株式会社	えぬえぬえぬこみゅにけーしよんず	160-0023	東京都新宿区西
<input checked="" type="checkbox"/>	10069 大鎗印刷株式会社	おおだこいんさつ	104-0061	東京都中央区京
<input checked="" type="checkbox"/>	10091 篤電機株式会社	おしどりでんき	104-8560	東京都中央区明
<input checked="" type="checkbox"/>	10087 川瀬重工業株式会社	かわうそじゅうこう	105-8471	東京都港区西新
<input checked="" type="checkbox"/>	10051 キッコー軒株式会社	きっこーけん	161-0034	東京都新宿区上
<input checked="" type="checkbox"/>	10076 狐計算機株式会社	きつねけいさんき	104-0061	東京都千代田区
<input checked="" type="checkbox"/>	10073 京狸株式会社	きょうだぬき	104-0061	東京都千代田区
<input checked="" type="checkbox"/>	10082 株式会社麒麟ツアーズ	きりんつあーず	108-8639	東京都港区白金

注意点③：項目タイプごとの入力規則に沿ってデータを入力する

基本的な操作法



下記の入力規則に沿って、データを入力してください

項目タイプごとの入力規則

タイプ	入力形式	入力例
郵便番号	ハイフンあり…(7桁以内)-(7桁以内) ハイフンなし…15桁以内	104-0028
電話/FAX番号	20文字以内、かつ半角数字1文字以上 半角数字のほか、「()」「+」「-」が使用可能	03-1313-1313
内線番号	半角英数5文字	03-1234-5678
E-mail	xxx@xxx	test1111@mail.co.jp
ID	半角英数9文字	abc123
PW	半角英数32文字	testpassword1234
URL	URL形式 (http://aaaa.bb.cc/)	http://www.softbrain.co.jp/
フラグ	「空欄」 or 「選択肢」	上場企業
自社担当部署	「部署番号」を入力 複数入力の場合は「/」で区切って入力	10002/10003
主担当部署	「自社担当部署」より1部署を選択	10002
自社担当者	「社員番号」を入力 複数入力の場合は「/」で区切って入力	00101/00202
主担当者	「自社担当者」より1名を選択	00101

注意点③：項目タイプごとの入力規則に沿ってデータを入力する

基本的な操作法




下記の入力規則に沿って、データを入力してください

項目タイプごとの入力規則

タイプ	入力形式	入力例
文字	全半角500文字以内	〇〇組合
文章	全半角2000文字以内	飛び込みで初回訪問。お困りごとなど聞いてみた。
数値	数値範囲はマイナスの記号を含めて15桁まで	12345
小数	数値範囲はマイナスの記号を含めて15桁まで 小数点以下の桁数は、項目ごとに設定した桁数まで	123.45
日付	YYYY-MM-DD または YYYY/MM/DD	2021-02-15または2021/02/15
セレクト	設定した選択肢より完全一致で入力	A
チェックボックス	選択した選択肢より完全一致で入力 複数入力の場合は「/」で区切って入力	A/B/C
ファイル	インポート対象外	
パラメータ付きリンク		
区切り線		

その他の注意点

基本的な操作法

 その他、下記の注意点に従ってデータを作成してください

その他の注意点

データ作成 について	CSVデータの1行目は削除しないでください。 インポートするデータは、2行目以降に入力してください。
	案件コードなどのコードや数値型項目に、頭文字が「0」の数値が入力されているとき、ExcelでCSVを開いた場合は「0」が削除されることがあります。
	データ内に不要なスペースや改行がある場合、既存データと不一致になります。 必ず、不要なスペースや改行がないことを確認してからインポートしてください。
	インポートするCSVデータに区切り文字以外の「/」が存在すると、正しく処理されません。 項目名や入力データには「/」を使用しないでください。※複数選択の場合を除く
データサイズ について	1回の操作でインポートできるCSVファイルのサイズは50MBまでです。 これより大きいサイズのCSVファイルをインポートする場合は、制限以内のサイズになるようにCSVファイルを分割してからインポートしてください。 ※データ件数としては5000件程度に分割してインポートしていただくことを推奨しております。

3. データインポート

CSVファイルをアップロードする

基本的な操作法



「ここをクリックまたはファイルをドロップを押す」 → 「ファイルを選択」 → 「決定」 → 「次へ」の4ステップで完了

ステップ1：ここをクリックまたはファイルをドロップを押す

インポート画面下の **↓ここをクリックまたはファイルをドロップ** をクリックしてください。

データのインポート | データのインポート | データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 | マッピング確認 | データ登録方法設定 | シミュレーション設定 | シミュレーション実行 | インポート実行

1 インポートデータを作成してアップロードする

インポートするCSVファイルの雛形を **ダウンロード** する

1 前回のインポート結果を修正して再度インポートする場合は、下記のリンクをクリックしてください。

前回のインポート結果を表示

設定したフォーマットに従ってデータを作成する

データの日付フォーマット | 2001/01/31 または 2001-01-31

1 顧客CSVファイルの作成手順については、こちらをご参照ください。

CSVファイルをアップロードする

文字コード | MS932 (日本語)

↓ここをクリックまたはファイルをドロップ

次へ

ステップ2：ファイルを選択する

ファイルを選択 から、作成したCSVファイルを選択してください。

ファイルの選択

ファイルを選択するには、

- 1.[参照]または[ファイルを選択]をクリックしてファイルを選択します。
- 2.次に、[決定]をクリックします。

ファイルを選択 選択されていません

決定

ステップ3：決定ボタンを押す


決定 をクリックしてください。

ステップ4：次へボタンを押す

最後に **次へ** をクリックしてください。

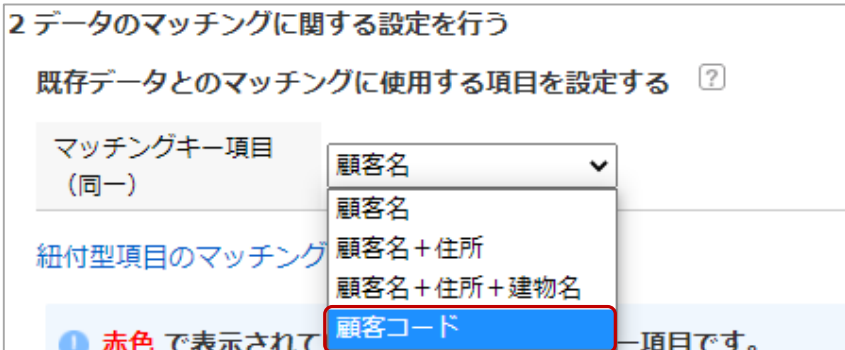
マッチングキーを設定する

基本的な操作法

 「マッチングに使用する項目を選択」 → 「データが表示されることを確認」 → 「次へ」の3ステップで完了

ステップ1：マッチングに使用する項目を選択する

プルダウンよりマッチングに使用する項目を選択してください。



2 データのマッチングに関する設定を行う

既存データとのマッチングに使用する項目を設定する ?

マッチングキー項目 (同一)

顧客名

顧客名

顧客名+住所

顧客名+住所+建物名

顧客コード

紐付型項目のマッチング

① 赤色 で表示されている項目はマッチングキー項目です。

ステップ2：データが表示されることを確認

アップロードしたインポートデータが表示されることを確認してください。



データのインポート データのインポート データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 マッピング確認 データ登録方法設定 シミュレーション設定 シミュレーション実行

インポート実行

2 データのマッチングに関する設定を行う

既存データとのマッチングに使用する項目を設定する ?


マッチングキー項目 (同一) 顧客コード

紐付型項目のマッチング設定をする

① 赤色 で表示されている項目はマッチングキー項目です。

CSVファイル項目	顧客コード	顧客名 (※必須項目です)	顧客名(かな/その他呼称)	郵便番号	住所
インポート対象項目	顧客コード	顧客名	顧客名(かな/その他呼称)	郵便番号	住所
サンプル1	1	株式会社猫又商社	ねこまたしょうしゃ	101-0052	東京都千代田区神田小川町3-6-2
サンプル2	1	株式会社シチシ工務店	しちしこうむてん	102-0073	東京都千代田区九段北1-14-21
サンプル3	1	株式会社卯子交通社	うごこうつうしゃ	103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町11-9
サンプル4	1	金色自工株式会社	こんじきじこう	103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町1-7
	1	東京緑株式会社	とうきょうりよくがひま	103-0025	東京都中央区日本橋茅場町2-10-5

ステップ3：次へボタンを押す

最後に  をクリックしてください。

マッチングキーを設定する（拡張シートの紐付がある場合）

基本的な操作法



「紐づけ型項目のマッチング設定ボタンを押す」 → 「マッチングに使用する項目を選択」 → 「次へ」の3ステップで完了

ステップ1：紐付型項目のマッチング設定ボタンを押す

[紐付型項目のマッチング設定をする](#) をクリックしてください。

ステップ3：次へボタンを押す

最後に [次へ](#) をクリックしてください。

ステップ2：マッチングに使用する項目を選択する

プルダウンより、各シートに対してマッチングに使用する項目を選択してください。インポート時に紐付を行わない場合は [選択しない](#) を選択してください。

データのインポート データのインポート データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 マッピング確認 データ登録方法設定 シミュレーション設定 シミュレーション実行 インポート実行

2 データのマッチングに関する設定を行う

既存データとのマッチングに使用する項目を設定する [?](#)

マッチングキー項目 (同一) [顧客コード](#)

紐付型項目のマッチング設定を行う [?](#)

きっかけ	ID
納品先	納品番号
テストシート	選択しない

紐付型項目のマッチング

- [ID](#)
- [日付](#)
- [品名](#)

! 赤色 で表示されて マッピングキー項目です。

データの処理方法を設定する

基本的な操作法



「新規登録するを選択」→「次へ」の2ステップで完了

ステップ1：新規登録するを押す

eSMに登録されていないデータは **新規登録する** をクリックしてください。

全てのデータを新規登録として処理する。 にチェックを付けるとマッチングキーの設定に関わらず、全データが新規登録されます。

eSMに登録済みのデータは **上書きしない** をクリックしてください。

データのインポート データのインポート データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 マッピング確認 **データ登録方法設定** シミュレーション設定 シミュレーション実行

3 データを登録する際の処理を設定する

登録方法の選択

全てのデータを新規登録として処理する。①

eセールスマネージャーRemix Cloudに登録されていないデータは

新規登録する 新規登録しない

eセールスマネージャーRemix Cloudに登録済みのデータは

上書きする **上書きしない**

[詳細設定を表示](#)

戻る **次へ**

補足：リスト登録の設定をする

[詳細設定を表示](#) より、顧客リストや案件リストに登録する設定をしておくと、データチェックが容易になります。

顧客リストや案件リストに **登録する** をクリックし、誰のどのリストに登録するかを選択してください。

新規リストに登録する場合は、リスト名を入力してください。

データ登録時の追加処理を設定する

タイムライン自動投稿の処理 自動投稿をする 自動投稿をしない

登録する 登録しない

★営業部 ★営業太郎 さんの --新規リスト--

インポートしたデータを顧客リストに登録

リスト名: 12/18顧客インポート(日本語)

[他言語を表示](#)

一般対応案件を案件リストに登録 登録する 登録しない


[詳細設定を非表示](#)

ステップ2：次へボタンを押す

最後に **次へ** をクリックしてください。

シミュレーションを実施する

基本的な操作法

 シミュレーションの実施は「するを押す」→「次へ」→「結果を確認」の3ステップで完了

ステップ1：するを押す

シミュレーションの実行にて、 **する** をクリックしてください。



データのインポート データのインポート データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 > マッピング確認 > データ登録方法設定 > **シミュレーション設定** > シミュレーション実行

インポート実行

4 シミュレーションの設定をする

シミュレーションの実行

① インポートを実行する前にインポートデータにエラーがないかシミュレーションします。他システムとの連携の失敗によるエラーは検知できません。

する しない

※インポート完了時にも通知します

通知先

メールアドレス

戻る **次へ**

ステップ2：次へボタンを押す

次へ をクリックしてください。

ステップ3：結果を確認する

シミュレーション結果を確認してください。
シミュレーションが無事終了すると青色で、
エラーが発生した場合は赤色で表示されます。



データのインポート データのインポート データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 > マッピング確認 > データ登録方法設定 > シミュレーション設定 > **シミュレーション実行** > インポート実行

インポートシミュレーション完了

処理レコード数 47 / 47
シミュレーション結果を全てダウンロード

登録・更新データ 46 件

登録データ件数	46	更新データ件数	0
---------	----	---------	---


未登録・未更新データ 1 件

マッチングキーが空白のため	0	新規データを登録しない設定のため	0
複数件マッチングしたため	0	登録済みデータを上書きしない設定のため	0
データが不正なため	1	該当データダウンロード	

キャンセル **インポート実行**

(補足) エラーデータを修正する

基本的な操作法

 エラーデータの修正は「該当データをダウンロードする」→「エラー原因を確認する」→「修正する」の3ステップで完了

ステップ1：該当データをダウンロードする

[該当データダウンロード](#) をクリックしてください。



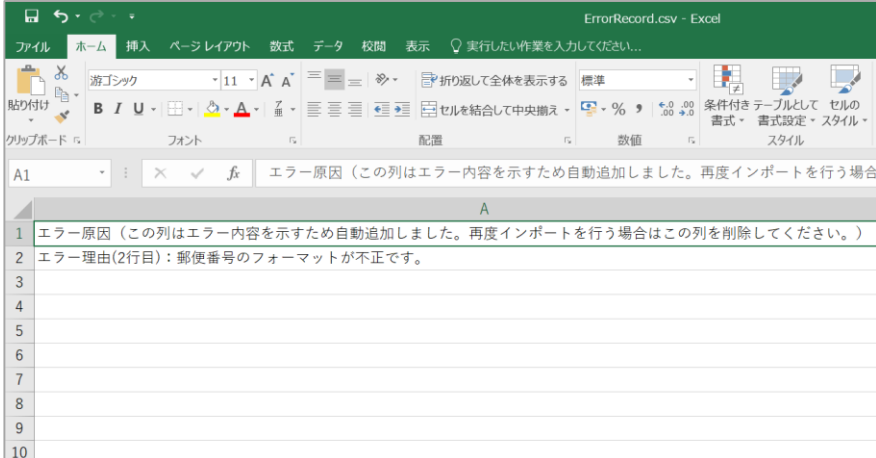
登録・更新データ 46件	
登録データ件数	46
更新データ件数	0

未登録・未更新データ 1件	
マッチングキーが空白のため	0
新規データを登録しない設定のため	0
複数件マッチングしたため	0
登録済みデータを上書きしない設定のため	0
データが不正なため	1 該当データダウンロード

ステップ2：エラー原因を確認する

CSVを開いて、1列目に記載のエラー原因を確認してください。

※エラー内容の詳細は次のページをご参照ください。



A
エラー原因 (この列はエラー内容を示すため自動追加しました。再度インポートを行う場合はこの列を削除してください。)
エラー理由(2行目): 郵便番号のフォーマットが不正です。

ステップ3：データを修正して再インポートする

エラー原因を修正して、再度データのアップロードからインポートを進めてください。

エラー原因の種類

基本的な操作法




以下のようなエラー原因が存在します。

エラー	詳細
マッチングキーが空白のため	マッチングキーに指定された項目に値が入力されていなかったため、インポートされなかったデータ数が表示されます。
複数件マッチングしたため	マッチングの結果、複数件の既存データがマッチしたため更新対象が絞り込めず、インポートされなかったデータ数が表示されます。 エラーデータのCSVファイルの1列目で、エラー原因の詳細を確認できます。
データが不正なため	データ形式が不正なため、インポートされなかったデータ数が表示されます。 日付フォーマットが不正である、数値型項目に文字を入力している、入力されたセレクト項目の選択肢がシステムに存在しない、などの原因が考えられます。 エラーデータのCSVファイルの1列目で、エラー原因の詳細を確認できます。
新規データを登録をしない設定のため	新規登録が可能なデータだが、[新規データの処理]で[新規登録しない]を選択したためインポートされなかったデータ数が表示されます。
登録済みデータを上書きしない設定のため	上書き登録が可能なデータだが、[重複したデータの処理]で[上書きしない]を選択したためインポートされなかったデータ数が表示されます。
顧客が存在しないため	マッチングの結果、登録先の顧客が存在しなかったためインポートされなかったデータ数が表示されます。
商品が存在しないため	マッチングの結果、登録先の商品が存在しなかったためインポートされなかったデータ数が表示されます。
案件が存在しないため	マッチングの結果、登録先の案件が存在しなかったためインポートされなかったデータ数が表示されます。
活動が存在しないため	マッチングの結果、登録先の活動が存在しなかったためインポートされなかったデータ数が表示されます。
所属カテゴリが存在しないため	マッチングの結果、登録先の所属カテゴリが存在しなかったためインポートされなかったデータ数が表示されます。
社員番号が空白のため	社員番号が空欄のためインポートされなかったデータ数が表示されます。
部署番号が空白のため	部署番号が空欄のため、インポートされなかったデータ数が表示されます。
他の行のデータが原因で登録 または更新が実行されませんでした	インポートでは200件ずつデータが処理されます。 該当行以外の200件の中に何らかのエラーがあった場合に表示されます。

インポートを実行する

基本的な操作法

 インポートの実行は「インポート実行を押す」で完了

ステップ1：インポート実行を押す

シミュレーションが無事完了したら、**インポート実行** をクリックしてください。

インポートが実行されると完了するまで中断できません。

補足：続けてインポートする

連続してデータインポートを行う場合は

続けてインポートする をクリックしてください。



データのインポート データのインポート データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 > マッピング確認 > データ登録方法設定 > シミュレーション設定 > シミュレーション実行 > **インポート実行**

インポートシミュレーション完了

処理レコード数 47 / 47
シミュレーション結果を全てダウンロード

登録・更新データ 47件

登録データ件数	47	更新データ件数	0
---------	----	---------	---

未登録・未更新データ 0件

マッチングキーが空白のため	0	新規データを登録しない設定のため	0
複数件マッチングしたため	0	登録済みデータを上書きしない設定のため	0
データが不正なため	0		

キャンセル **インポート実行**



データのインポート データのインポート データメンテナンス状況確認

顧客インポート

ファイル添付 > マッピング確認 > データ登録方法設定 > シミュレーション設定 > シミュレーション実行 > **インポート実行**

インポート完了

処理レコード数 47 / 47
インポート結果を全てダウンロード

登録・更新データ 47件

登録データ件数	47	更新データ件数	0
---------	----	---------	---

未登録・未更新データ 0件

マッチングキーが空白のため	0	新規データを登録しない設定のため	0
複数件マッチングしたため	0	登録済みデータを上書きしない設定のため	0
データが不正なため	0		

続けてインポートする

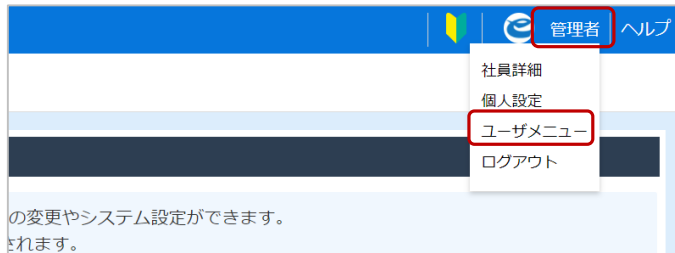
インポート結果を確認する

基本的な操作法

 インポート結果の確認は「ユーザーメニューを開く」→「検索画面を開く」→「検索条件を入力」→「確認」の4ステップで完了

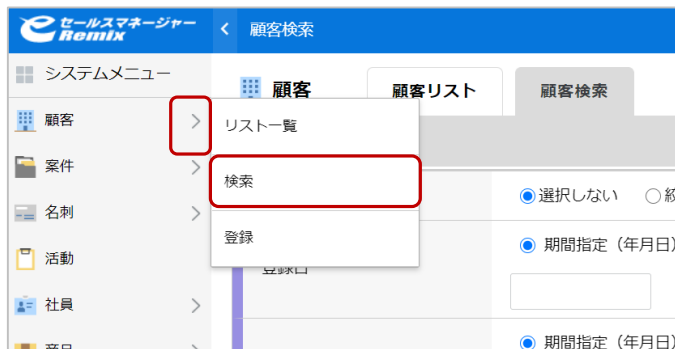
ステップ1：ユーザーメニューを開く

画面右上のユーザー名をクリックし、ユーザーメニューをクリックしてください。



ステップ2：検索画面を開く

登録したデータの検索画面を開いてください。



ステップ3：検索条件を入力して検索する

登録日にインポートを実行した日付を入力して、「検索」をクリックしてください。



ステップ4：該当データを確認する

検索結果から、データが正しく登録されているか確認してください。



参考

インポート機能をさらに活用したいお客様へ

本資料/動画では初期データ移行に必要な情報に絞り込んでご案内しております
より詳細な情報につきましては以下の情報もご参照ください

◆活用マニュアル一覧（「インポート編」をご参照ください）

<https://www.e-sales-success.jp/guide/remix/web/knowledge1411.html>

◆データのインポート

<https://www.e-sales-success.jp/guide/remix/web/knowledge1256.html>

◆インポートの注意

<https://www.e-sales-success.jp/guide/remix/web/knowledge1334.html>

 **SOFTBRAIN** Co.,Ltd.